

まちのわだい

あなたの周りで起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの身近な情報をお待ちしています。

▷問い合わせ 広報情報係
(☎223局3569)



親子で参加できる楽しい体験がいっぱいでした

9月14～15日 チャレンジキャンプ

親子の絆を深め、子どもの成長を考えるきっかけづくりを目的にチャレンジキャンプを行いました。参加したのは町内在住の児童とその保護者、計18人。参加者は、海あそびや自然アートなど普段の生活では体験できないプログラムに笑顔で取り組んでいました。「思いっきり活動ができた」、「普段は見られない友だちと遊んでいる姿などを見ることができ、とても楽しく過ごせた」などの感想があり、充実したキャンプとなりました。

秋風と元気な声に応援されて、よーいどん！

10月6日 町民体育祭

昨年は中止となった町民体育祭も今年度は無事に行われました。「輝け！～今日はみんなが主人公～」のテーマのもと、参加者の皆さんはどの競技にも全力で取り組んでいました。芦屋の総踊りでは、参加者がグラウンドいっぱいに広がり、芦屋音頭や芦屋サンバなどを踊りました。多くの町民が一堂に集まるこのイベントに参加する人や支える人から芦屋町のパワーが感じられました。





600年の時を超え、伝承される御殿神楽

10月10日 宮日祭

山鹿の狩尾神社（須賀神社殿）で筑前御殿神楽が奉納されました。室町時代から筑前の国の神職により伝承されているこの神楽は、弓矢や刀を持って舞う里神楽と面を付けて舞う面神楽があり、約1時間30分舞い続ける長い神楽です。最後に神殿に供えられた菓子や果物などがまかれると、神楽を見に来ていた子どもたちを中心に縁起の良い物にあやかろうとして盛り上がっていました。

災害に強いまちづくりを目指して

10月11日 防災講演会

災害に対する意識を高め、災害に強いまちづくりを目的とした防災講演会を行いました。講師の岩橋光善さんは、東日本大震災発生時に南相馬市で被災した経験から、震災の恐ろしさや行政、住民、ボランティアがそれぞれ行ったことなど、実体験を交えて話してくれました。「災害は人によってなくすことはできない。いかにして減災するかが大事である」と話していました。



子どもたちの交通安全を願って

9月24日 秋の県民交通安全運動

秋の県民交通安全運動の出発式が行われ、園児を代表して愛生幼稚園の野中善斗ちゃんと谷口笑菜ちゃんが「飛び出しはしません。信号は守ります。横断歩道を渡ります」と約束を守ることを宣言してくれました。また、街頭キャンペーンでは運転する人に安全運転を心がけることと、反射材のついたグッズを持ち歩いて身を守ることをの声掛けを行いました。

雲間に広がる秋の青空、飛行隊が風をきる！

10月13日 航空自衛隊芦屋基地航空祭

航空自衛隊芦屋基地で航空祭が行われ、約2万2000人の航空ファンが訪れました。航空学生の練習機として芦屋基地で使用されている赤い機体のT4などの航空ショー、飛行機やヘリコプターの地上展示などが行われました。また、格納庫では芦屋中学校吹奏楽部の演奏や航空学生のドリルなどがあり、観客を楽しませていました。

